

議 事 録

日時 2026年2月16日 17:00～18:00
 場所 品川プリンスホテル 会議室(東京都港区高輪4-10-30)

	出席委員	性別	構成要件	当会との 利害関係	出欠	備考
委員長	佐藤 明男	男	②	無	出	
副委員長	高田 章好	男	③	有	出	
委員	巖本 三壽	男	①	無	出	
委員	大谷 慎一	男	④	無	出	
委員	河村 優子	女	③	無	欠	
委員	松田 純	男	⑥	無	出	
委員	林 俊孝	男	⑤	有	出	
委員	大友 香里	女	③	無	出	
委員	小風 暁	男	⑦	無	出	
委員	白田 智彦	男	②	無	出	
委員	藤巻 弘	男	②	無	出	
委員	斎藤 全一郎	男	⑧	無	出	
委員	渡部 みゆき	女	⑧	無	出	
委員	西條 明日香	女	⑧	無	欠	

構成要件:

- ①分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家
- ②再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
- ③臨床医(現に診療に従事している医師又は歯科医師)
- ④細胞培養加工に関する識見を有する者
- ⑤法律に関する専門家・人権・医療に係る業務経験者
- ⑥生命倫理に関する識見を有する者
- ⑦生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者
- ⑧①～⑦以外の一一般の立場の者

はじめに佐藤委員長より、厚生労働省令第110号、140号および当会審査業務規程第17条に充足しており、本委員会は成立要件を満たしていることの確認と報告があった。

1. 審議事項

計画番号/受付番号	PB3160023	
【変更】申請者	医療法人社団 桜伸会 さくらクリニック	
再生医療等の名称	自家培養真皮線維芽細胞移植術	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】申請者からの、提供医師の追加、変更およびそれに伴う文書の変更について内容確認したところ、特に異見はなく、全会一致で当該提供計画変更を妥当と認め、適切と決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PB3180079	
【変更】申請者	医療法人社団桜伸会 サンテクリニック	
再生医療等の名称	自家培養真皮線維芽細胞移植術	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】申請者からの、提供医師の追加、変更およびそれに伴う文書の変更について内容確認したところ、特に異見はなく、全会一致で当該提供計画変更を妥当と認め、適切と決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PB3240293	
【変更】申請者	地方独立行政法人東京都立病院機構	
再生医療等の名称	変形性関節症を対象とした自家多血小板血漿(PRP)注入療法	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】申請者からの、提供医師およびキットの追加、変更およびそれに伴う文書の変更について内容確認したところ、特に異見はなく、全会一致で当該提供計画変更を妥当と認め、適切と決した。		

【結論】 適切

計画番号/受付番号	PB5230052	
【変更】申請者	社会医療法人寿会 富永病院	
再生医療等の名称	自家脂肪組織由来の培養間葉系幹細胞を用いた関節疾患の治療	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】申請者からの、評価方法変更およびそれに伴う文書の変更について内容確認したところ、特に異見はなく、全会一致で当該提供計画変更を妥当と認め、適切と決した。		

【結論】 適切

計画番号/受付番号	PB3180034	
【変更】申請者	医療法人社団スポーツメディカル 八王子スポーツ整形外科	
再生医療等の名称	多血小板血漿(PRP)の投与による変形性関節症治療	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】申請者からの、提供医師および治療費用の変更とそれに伴う文書の変更について内容確認したところ、特に異見はなく、全会一致で当該提供計画変更を妥当と認め、適切と決した。		

【結論】 適切

計画番号/受付番号	PB5240070	
【定期報告】申請者	医療法人社団美咲会 えびえ記念病院	
再生医療等の名称	変形性関節症および関節腔の傷害を対象とした自家多血小板血漿(PRP)注入療法	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績10例22件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した上で、報告書を確認した。評価の方法についても妥当と認めた。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		

【結論】 適切

計画番号/受付番号	PB3180067	
【定期報告】申請者	藤沢整形外科クリニック	
再生医療等の名称	多血小板血漿(PRP)による変形性関節症治療	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績5例16件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した上で、報告書を確認した。評価の方法についても妥当と認めた。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		

【結論】 適切

計画番号/受付番号	PB3180068	
【定期報告】申請者	横浜整形外科クリニック	
再生医療等の名称	多血小板血漿(PRP)による変形性関節症治療	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績184例468件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した上で、報告書を確認した。評価の方法についても妥当と認めた。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		

【結論】 適切

計画番号/受付番号	PB5230069	
【定期報告】申請者	医療法人啓信会 大阪整形外科病院	
再生医療等の名称	自家脂肪組織由来の培養間葉系幹細胞を用いた関節疾患の治療	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績5例9件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した上で、報告書を確認した。評価の方法についても妥当と認めた。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PB3230209	
【定期報告】申請者	医療法人社団千聡会 北原整形外科	
再生医療等の名称	変形性関節症および関節腔の傷害を対象とした自家多血小板血漿(PRP)注入療法	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績32例57件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した上で、報告書を確認した。評価の方法についても妥当と認めた。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PB5180013	
【定期報告】申請者	やす整形外科クリニック	
再生医療等の名称	多血小板血漿(PRP)の投与による変形性関節症治療	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績4例4件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した上で、報告書を確認した。評価の方法についても妥当と認めた。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PB4180006	
【定期報告】申請者	医療法人 豊田整形外科	
再生医療等の名称	多血小板血漿(PRP)の投与による変形性関節症治療	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績18例20件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した上で、報告書を確認した。評価の方法についても妥当と認めた。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PB5180015	
【定期報告】申請者	社会医療法人 信愛会 暁生会脳神経外科病院	
再生医療等の名称	多血小板血漿(PRP)の投与による変形性関節症治療	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績10例10件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した上で、報告書を確認した。評価の方法についても妥当と認めた。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PB5220057	
【定期報告】申請者	ゆみ美容皮膚科クリニック	
再生医療等の名称	自家脂肪組織由来幹細胞(ASC)の投与による関節治療	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績2例3件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した上で、報告書を確認した。評価の方法についても妥当と認めた。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PB3180070	
【定期報告】申請者	医療法人社団活寿会 大宮ひざ関節症クリニック	
再生医療等の名称	多血小板血漿 (PRP) の投与による変形性関節症治療	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績2例2件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した上で、報告書を確認した。評価の方法についても妥当と認めた。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PB3180071	
【定期報告】申請者	医療法人社団活寿会 東京ひざ関節症クリニック銀座院	
再生医療等の名称	多血小板血漿 (PRP) の投与による変形性関節症治療	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績10例10件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した上で、報告書を確認した。評価の方法についても妥当と認めた。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PB7210028	
【定期報告】申請者	猿渡整形外科スポーツリハクリニック	
再生医療等の名称	変形性関節症及び関節腔を対象とした自家多血小板血漿(自家PRP)注入療法	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績95例159件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した上で、報告書を確認した。評価の方法についても妥当と認めた。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PB3160023	
【定期報告】申請者	医療法人社団 桜伸会 さくらクリニック	
再生医療等の名称	自家培養真皮線維芽細胞移植術	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績7例9件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した上で、報告書を確認した。評価の方法についても妥当と認めた。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PB3180079	
【定期報告】申請者	医療法人社団桜伸会 サンテクリニック	
再生医療等の名称	自家培養真皮繊維芽細胞移植術	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績37例53件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した上で、報告書を確認した。評価の方法についても妥当と認めた。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PB3230132	
【定期報告】申請者	医療法人社団ナチュラルハーモニー ナチュラルハーモニークリニック表参道	
再生医療等の名称	自家培養線維芽細胞移植術	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績4例6件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した上で、報告書を確認した。評価の方法についても妥当と認めた。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PB3230217	
【定期報告】申請者	医療法人アレックス AR-Ex尾山台整形外科	
再生医療等の名称	自家脂肪組織由来の培養間葉系幹細胞を用いた関節疾患の治療	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績2例2件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した上で、報告書を確認した。評価の方法についても妥当と認めた。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PB3230232	
【定期報告】申請者	社会福祉法人賛育会 賛育会病院	
再生医療等の名称	変形性関節症および関節腔の傷害を対象とした自家多血小板血漿(PRP)注入療法	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績16例32件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した上で、報告書を確認した。評価の方法についても妥当と認めた。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

計画番号/受付番号	PB5210045	
【定期報告】申請者	英ウイメンズセントラルファティリティクリニック	
再生医療等の名称	卵巣に対する自家多血小板血漿(自家PRP)を用いた不妊治療	
事務局受領日・事前審査日	2026/1/15	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績23例24件、有害事象の発生はなかったとの報告を了承した上で、報告書を確認した。評価の方法についても妥当と認めた。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	